

PORTS OF OSAKA PREFECTURE



大阪府の みなと

2016.10
No.114

TOPICS

阪九フェリー株式会社 シップ・オブ・ザ・イヤー2015 受賞及び受賞記念一般公開.....	1
宮崎県港湾セミナー.....	2
障がい児童通所施設等の船上見学.....	2
津波避難計画を策定しましょう!.....	3
二色の浜海岸美化運動.....	3
第2回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催されました.....	4
堺第7-3区共生の森づくり活動報告.....	4

EVENT

深日港フェスティバルにたくさんの皆さんにお越しいただきました.....	5
泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取組みについて.....	5
堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました.....	6
第6回堺泉北港スモールドラゴンボート大会開催.....	6
第64回岸和田港まつりを開催しました.....	7
海上保安庁の巡視船による体験航海行事実施.....	7

PORT NEWS

ビジネス英語講座開催.....	8
大阪府営港湾新人研修会開催.....	8

INFORMATION

平成28年度理事会・通常総会.....	9
大阪府港湾局長感謝状贈呈式.....	9
平成28年度港湾視察～四日市港・名古屋港～.....	10
運営委員会.....	11
セミナー開催のご案内.....	11

TOPICS

阪九フェリー株式会社 シップ・オブ・ザ・イヤー2015 受賞及び受賞記念一般公開	1
宮崎県港湾セミナー	2
障がい児童通所施設等の船上見学	2
津波避難計画を策定しましょう!	3
二色の浜海岸美化運動	3
第2回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催されました	4
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	4

EVENT

深日港フェスティバルにたくさんの皆さんにお越しいただきました	5
泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取組みについて	5
堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました	6
第6回堺泉北港スモールドラゴンボート大会開催	6
第64回岸和田港まつりを開催しました	7
海上保安庁の巡視船による体験航海行事実施	7

PORT NEWS

ビジネス英語講座開催	8
大阪府営港湾新人研修会開催	8

INFORMATION

平成28年度理事会・通常総会～	9
大阪府港湾局長感謝状贈呈式	9
平成28年度港湾視察～四日市港・名古屋港～	10
運営委員会	11
セミナー開催のご案内	11

「大阪府のみなと」へのご意見・ご感想及び広告の募集

大阪府港湾協会では「大阪府のみなと」への皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

併せて「大阪府のみなと」への広告掲載も募集しております。

ご意見・ご感想や広告掲載に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



阪九フェリー株式会社 シップ・オブ・ザ・イヤー2015 受賞及び受賞記念一般公開

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ



今年5月に阪九フェリーの「いずみ／ひびき」が「シップ・オブ・ザ・イヤー2015」に選ばれ、「海の日」である7月18日に、受賞記念一般公開が開催されました。

「いずみ／ひびき」は、堺泉北港と新門司港を結ぶカーフェリーで、老朽化したフェリー2隻（「せつ／すおう」）の代替船として、それぞれ、三菱重工業の下関造船所で建造、昨年1月と4月に就航しました。阪九フェリーにとっては12年ぶりの新造船となり、「快適な海上ホテル」をコンセプトとしたこだわりと最新の技術が盛り

込まれています。

具体的には、防振用の構壁やピラー（柱）を適所に配置し、遮音性の高い仕切り壁も随所に採用するなど、振動・騒音レベルを大幅に低減し、極めて静粛性の高い居住空間を実現しています。上等客室の騒音は図書館内と同程度の40デシベル台に抑えられ、夜間航行でも旅客は静かな夜を過ごすことができます。

輸送能力面では、搭載可能車両台数として、トラックが277台、乗用車が188台で、従来比1隻当たり（12m換算で）、トラックで約40台、乗用車で約50台分のスペースが増加し、瀬戸内航路最大級の輸送能力を実現しました。また、効率的な荷役システムを備え、モーダルシフトの担い手として地球環境の保全、地域経済の発展にも大きく貢献しています。

技術面では、「いずみ／ひびき」には、三菱重工が次世代型推進プラントとして開発した「デュアルハイブリッド推進システム」が搭載されています。これにより、通常の航海時は主機関（メインエンジン）の余剰エネルギーで発電し船内に電気を供給し、荒天時など速力確保のための推進馬力の追加が必要な場合には主発電機を運転、モーターに給電し



軸発兼加勢モーターで推進加勢できるようになりました。また、送風機（ブローア）を使って船底に設けた吹き出し穴に空気を送り込み、この空気が細かな気泡となって船底をカーペット状に覆い、泡の力を利用して船底と水の間の抵抗を抑えることで船の推進抵抗を低減するシステムである「三菱空気潤滑システム」も導入されました。これらにより従来船に比べ大型化したにもかかわらず絶対値で20%以上の燃費低減を実現しています。

「シップ・オブ・ザ・イヤー」は公益社団法人 日本船舶海洋工学会が毎年日本で建造された話題の船舶の中から技術的・芸術的・社会的に優れた船を選考して与えられるもので、「いずみ／ひびき」はこれらの点で高く評価されました。

受賞記念一般公開当日は約800名の方々が来場・乗船し、最新鋭の省エネ技術を導入した環境保全型カーフェリーを思い思いに楽しんでいただきました。

宮崎県港湾セミナー

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

宮崎県宮崎市において開催された宮崎県港湾セミナーに参加し、大阪府営港湾に関するプレゼンテーションを行いました。宮崎県の重要港湾である宮崎港・細島港と堺泉北港は、八興運輸株式会社の運航する内航RORO定期航路で結ばれており、宮崎県に拠点がある企業を対象に、航路サービスや倉庫等物流機能サービスの紹介を行いました。

また、セミナー当日と翌日には、宮崎港と細島港の視察を行うとともに、八興運輸株式会社と新しく港湾運営会社となった堺泉北埠頭株式会社と共同でポートセールスを実施し、県内6社を訪問しました。

開催日：平成28年8月31日(水)

開催場所：宮崎観光ホテル東館3階「碧耀」

参加者：約160名

内容：○「宮崎県の港湾の概要説明」

宮崎県県土整備部港湾課

空港・港湾ポートセールス対策監 小倉 佳彦 氏

○「大阪府営港湾について」

大阪府港湾局 経営振興課長 戸田 功

○「宮崎カーフェリーの概要説明」

宮崎カーフェリー株式会社 取締役社長 黒木 政典 氏

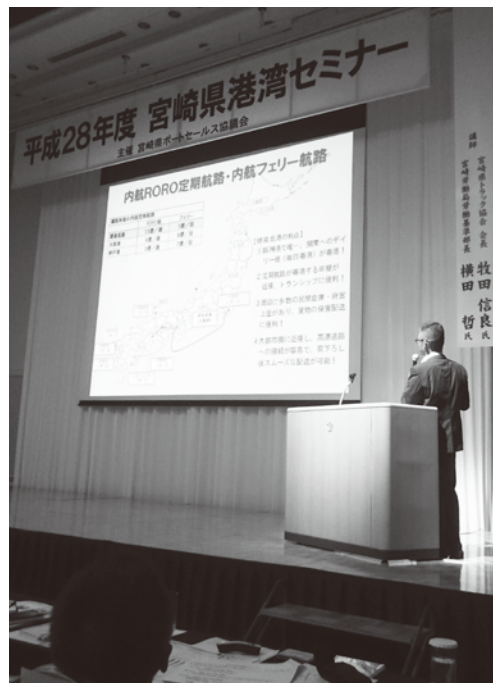
○講演「トラック業界の現状と課題」

宮崎県トラック協会 会長 牧田 信良 氏

宮崎労働局 労働基準部長 横田 哲 氏

○情報交換会

主催：宮崎県ポートセールス協議会



障がい児童通所施設等の船上見学

大阪府港湾局堺泉北港湾事務所

和泉市において特定非営利活動法人笑輝(しょうき)が運営する障がい児童通所支援事業所「にこ×2」に通う児童やその保護者、指導員の方々に、2日間に渡って大阪府港湾局巡視船「はまでら」に乗船していただきました。

好天に恵まれたこともあって、船内から遠く神戸や大阪市内の景色を臨むことができました。旧堺燈台や龍女神像、港湾施設である岸壁や上屋・倉庫、巨大なLNGタンク、行き交う船舶など、日頃見ることができない船上からの風景に興味津々で、巡視船「はまでら」への乗船体験を通じて、海や港に関心を持っていただけたようです。

■開催日 7月29日(金)22名

8月3日(水)16名



津波避難計画を策定しましょう!

大阪府港湾局危機管理グループ

大阪府港湾局では、臨海部に立地する事業者に対して、津波避難計画の策定をお願いしています。

南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6弱～6強の地震が発生し、広範囲にわたる液状化や火災等大きな被害が出ることに加え、大阪湾に1～1.5時間後に4～5mの津波が襲来、大阪湾沿岸の堤外地の大部分が浸水し、浸水深が最大4mに達する地区も生じると想定されます。

地震に備えて従業員や外来者等の人命を守るためには「津波の第一波が到達するまでに浸水区域外など安全な場所に避難する」ことが重要です。

大阪府港湾局では、各事業者の津波避難計画策定を促進することを目的に「津波避難計画策定ガイドライン」を作成しました。

今年度は、ガイドラインを基に地区別の津波避難計画モデルケースを作成し、説明会等の活動を行っています。また府HPにもガイドラインやモデルケースを掲載しておりますので、参考としていただき、平成28年度内に津波避難計画の策定をしていただくようお願いします。

津波避難計画の策定にあたりご不明な点等ございましたら、港湾局危機管理グループまでご連絡下さい。

<臨海部立地事業所における津波避難計画の策定について>

<http://www.pref.osaka.lg.jp/kowan/bousai-kikikanri/tunamihinankeikaku.html>



二色の浜海岸美化運動

大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

大阪府では「ゴミをなくそう。水をきれいに!」クリーンキャンペーンと、「大阪湾クリーン作戦」の一環として、府営港湾・海岸にてゴミや空き缶等を回収し、海岸環境美化及び海岸愛護思想の啓蒙普及に取り組んでいます。

この度、本年6月26日に、「二色の浜海岸」において美化運動を実施させていただきました。毎年、約20の関係団体の皆さまにご参加いただいております。夏場には綺麗に整備され沢山の方で賑わう二色の浜海岸ですが、清掃前は、海から流れ着いた漂流ゴミやポイ捨てされた空き缶などが散らばっていました。

清掃当日、天気も良く大変暑い中での作業となりましたが、小さなお子様からご高齢の方まで、幅広い方々にご協力いただき、たくさんのゴミを回収することができました。

参加人数は、なんと326人の方です。また、砂浜の清掃だけではなく、海中に潜り、沈んでいるゴミを引き上げてくださる団体様にもご参加いただき、普段では清掃ができないところも綺麗になりました。回収したゴミの量は、6,000kgにもなり、皆さまが安心して過ごしていただける美しい浜辺となりました。

このような美化運動を続けて行くことで、皆さまの海岸への愛着が高まっていくことを切に願っております。港湾局と致しましても、港湾の環境保全、美化及び海の安全に務めて参りたいと思いますので、今後とも、官民の協力により住みよい安全な港湾、貝塚市となっていきます様、府民の皆さまのご協力をよろしく願いいたします。



第2回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催されました

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

平成28年8月29日(月)、ホテル・アゴーラリージェンシー堺にて、第2回「堺泉州地域におけるクルーズ船誘致に関する連絡会議」が開催され、堺泉州地域の地元市町、港湾管理者(大阪府港湾局)、国土交通省(近畿運輸局・近畿地方整備局)等多数の関係者が出席しました。

この連絡会議は、堺泉州地域の活性化に向けて、クルーズ客船に関する情報収集・交換などを行う場として本年2月に設立されました。第2回目となるこの日は、国土交通省近畿地方整備局よりクルーズ振興をとりまく近況について、大阪府港湾局より府営港湾におけるクルーズ客船の誘致・受入に向けた取組状況について、またクルーズ客船の誘致・受入に積極的に取り組んでおられる舞鶴市より、それぞれ情報・話題提供が行われた後、参加者間での活発な質疑・意見交換が行われました。

今後は、地元市町と港湾管理者が協力し、まずは堺泉北港大浜第5号岸壁への日本船の誘致を目指してポートセールス(誘致活動)に取り組んでいくこととなりました。



堺第7-3区共生の森づくり活動報告

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

堺第7-3区では、府民、企業、NPO等の協働による「共生の森」づくりが進められています。共生の森の一部区画においては、大阪府と森づくりに関する協定を締結した企業が独自に森づくり活動に取り組んでおられます。今回は、2社の活動についてご報告いたします。

NTT西日本(株)(西日本電信電話株式会社)による植樹活動

平成28年5月15日(日)、NTT西日本株式会社が、J山での植樹活動を行いました。この日の活動は社員とご家族等249名が参加し、広さ1200㎡に計400本の苗木を植樹しました。当日は天候気温に恵まれ、参加者の皆様も和気あいあいとした雰囲気の中で植樹と除草に汗を流されていました。



住友ゴム工業株式会社による間伐活動

平成28年6月11日(土)、住友ゴム工業株式会社が、2009年・2010年に植樹を行った区画(N山)2,000㎡において不要樹木の除去や枝打ち等を行いました。社員とご家族、会社OB等計130名が参加されました。当日は気温が高かったのでこまめな休憩・水分補給を取りながら作業を行ないました。ベテラン参加者の丁寧なレクチャーのおかげで、ハイペースで作業が進みました。作業終了後には、参加回数に応じて表彰式が行われました。



＝海と日本プロジェクトみさきの海のまちづくりイベント＝ 深日港フェスティバルにたくさんの皆さんにお越しいただきました

岬町まちづくり戦略室

深日港～洲本港間の航路復活の機運の醸成を図るため、6月26日(日)に第5回深日港フェスティバルを開催いたしました。昨年に引き続き、公益財団法人日本財団様にご支援いただき、海と日本プロジェクトみさきの海のまちづくりイベントとして実施いたしました。今年は、より多くの方に深日港にお越しいただくため、ブースイベントの出店数を拡大した結果、約5,000人の方にご来場をいただきました。

毎年好評となっているうずしお観光船日本丸による大阪湾ミニクルーズ。今年も812名の方にクルーズを楽しんでいただきました。また、ステージイベントでは、隣接する和歌山市から雑賀甲冑隊による演武やかつて航路で結ばれていた洲本市三熊連の皆さんの淡路島名物「やっこ踊り」などで会場を盛り上げていただきました。また、海上イベントとして海洋環境船海和歌丸や水上警察署警備艇の見学会も開催しました。子どもから大人までたくさんの方が、熱心に船内を見学され、スタッフから海の仕事についての説明を受けました。また、普段着ることがない制服を着用したカメラ撮影会は、子どもたちに大人気でした。

本フェスティバルでは、消防、警察、自衛隊の皆さんもご参加いただき、防災啓発も実施しています。子どもたちには、レスキュー体験、30mはしご車への搭乗、煙体験や災害時に活躍する自衛隊車両への乗車など、防災体験もしていただきました。

今年も多くの皆さまにご協力をいただき、ありがとうございました。



泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取組みについて

大阪府港湾局経営振興課開発調整グループ

大阪府港湾局では、堺泉北港汐見沖地区「泉大津フェニックス」の埋立地造成の推進と、造成した土地の有効利用を進めています。

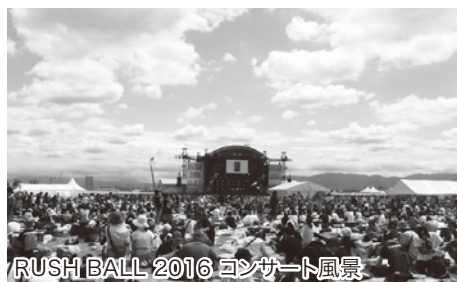
さらに、泉大津市、泉大津商工会議所、大阪湾広域臨海環境整備センター、堺泉北埠頭株式会社と共に、「泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会」を設立し、この地で人が親しみ、集い、交流とにぎわいある港づくり・まちづくりを実現するよう、野外コンサートをはじめ各種イベントの開催及び企業誘致の推進に日々尽力しております。

今年は、野外コンサートのほか、ショッピングイベントである「INAZUMA FESTIVAL 2016 WEST (約5千人来場)」や、ランイベント「MIZUMATSURI SPLASH (約2千5百人来場)」が実施されるなど、「泉大津フェニックス」の認知度が高まっております。

【野外コンサートについて】

「泉大津フェニックス」での野外コンサートは、今年で早くも12年目となり、夏フェスの聖地として親しまれています。今年も過去最多の7日間開催し、約9万人のにぎわいを創出しました! 当日は会場内にブースを設置し、PR活動を行いました。

- ・7月23日(土) Talking Rock!FES.2016
- ・8月21日(日) SCANDAL 10th ANNIVERSARY FESTIVAL『2006-2016』
- ・8月27日(土)・28日(日) RUSH BALL 2016
- ・9月3日(土) OTODAMA'16～音泉魂～池田編
- ・9月10日(土)・11日(日) HEY-SMITH Presents OSAKA HAZIKETEMAZARE FESTIVAL 2016
- ・9月10日(土) etc



RUSH BALL 2016 コンサート風景



ブース風景

堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました

堺市文化観光局観光部観光推進課

平成28年7月31日(日)、約700年の歴史を誇る「堺大魚夜市」(主催:堺大魚夜市実行委員会)が、「元気発信!おいでよ堺!」をテーマに大浜公園(堺市堺区)で開催され、約24万人もの来場者(主催者発表)が堺の夏の風物詩を楽しみました。

お祭り一番の見どころは、19時から始まる「魚セリ」です。堺大魚夜市は、約700年前、泉州周辺地域の漁師が「航海の神」「漁業の神」として信仰していた住吉大社(大阪市住吉区)に航海の安全と豊漁を祈念し魚を奉納した際、同時に新鮮な魚を売り始めたのが起源といわれています。この伝統ある魚セリには誰でも気軽に参加でき、毎年、大勢の方たちで賑わっています。会場には20を超える大きなセリ台がズラリと並び、「安いで、買ってや!」と威勢のいい掛け声が飛び交い、自らセリ落とした鯛やタコ、カニ、ホタテなど新鮮な魚介類を持ち帰っていました。

このほかにも、B級グルメコーナーや夜店、縁日、企業PRブースなど多数出店するとともに、ステージでの華やかなダンスや歌、体育館でのよさこい大会、また、会場の大浜公園に設置されている「擁護璽(ようごじ)」(江戸時代に発生した地震と津波への避難や対応の様子が刻まれた石碑)を巡るツアーが開催されるなど、多彩な催しで会場を盛り上げました。また、堺旧港では花火が打ち上がり、色あざやかな花火で夜空が彩られ、会場は夜遅くまで大勢の方で賑わいました。



第6回堺泉北港スモールドラゴンボート大会開催

高石港湾振興会

平成28年6月19日(日)大阪府立漕艇センターにおきまして、高石商工会議所主催の「第6回堺泉北港スモールドラゴンボート大会」が開催されました。今回は、スピード感と多くのチームに参加してもらえるよう、10人漕ぎのドラゴンボートに変更して実施し、あいにくの空模様にもかかわらず歓喜の湧く中、盛大に行われました。

この大会はドラゴンボート大会を通じて「高石」のまちを広く発信して市民と商工業者相互の絆を強め、商工業発展と堺泉北港のPRの原動力となるよう企画され、第6回目の開催となった今大会は、市内の部の26チーム、一般の部の男女混合12チーム、オープン12チームの計50チームが参加して多くの人々で賑わいました。

午前8時から開会式、入魂式を行った後、競技が開始され、第1レースに市内の部4艇がスタート準備を整えた瞬間、「アテンション・ゴー」の合図とともにドラマーの太鼓の音に合わせてパドラーが必死の形相で漕ぎ、クルーが団結力を高める白熱のレースが展開され、ゴールラインを駆け抜けた瞬間には会場から大歓声が鳴り響いていました。

大会結果

市内の部	オープン200m(26チーム参加)	
優勝	ドリーマーズ	56秒97
準優勝	珍獣漕げ漕げ団	58秒09
第3位	竹本自家発	1分01秒12
一般の部	男女混合200m(12チーム参加)	
優勝	すいすい丸トレイン	58秒50
準優勝	吹田龍舟倶楽部S	1分00秒53
第3位	すいすい丸工場	1分01秒84
一般の部	オープン200m(12チーム参加)	
優勝	bp	54秒09
準優勝	beautiful people	54秒47
第3位	東海龍舟	56秒87



第64回岸和田港まつりを開催しました

岸和田港振興協会

岸和田港振興協会では、7月30日(土)に「花火大会」、8月6日(土)に「体験航海」と2日間にわたり、第64回「岸和田港まつり」を開催いたしました。

毎年恒例の「花火大会」では、昨年を上回る約23,000人の観覧客でにぎわい、地元企業の皆さまや関係官公庁の方々の協力のもと、事故なく安全に終わることができました。「岸和田港まつり」が長年にわたって継続して開催してこられたのは、このような関係者の方々の有形・無形の協力があればこそのことと、改めて感謝の思いを感じたところでございます。今年は約40分間の打上げとなりましたが、花火業者が「岸和田夏絵巻」というテーマで夏の風景を花火の色や動きで表現し、観覧客の大きな歓声が観覧場を埋め尽くしていました。



また、今年度につきましては、第五管区海上保安本部や大阪海上保安監部、岸和田海上保安署の全面的な協力のおかげをもちまして、海上保安庁巡視船による「体験航海」を4年ぶりに開催することができました。当日は、巡視船「きい」を派遣していただいた和歌山海上保安部の親切な対応に、市民の皆様も大変感激しておりました。今回約300人の岸和田市民に「体験航海」を楽しんでいただきましたが、残念ながら抽選にもれて乗船できなかった方々のためにも、今後も継続して開催できるよう調整してまいりたいと考えております。

当協会といたしましては、今後も安全第一の大会運営に努めるとともに、港湾の振興を図ることで多くの方に港や海の素晴らしさを伝えていきたいと考えております。引き続き皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

海上保安庁の巡視船による体験航海行事実施

貝塚港湾振興会



巡視船「きい」

晴天の下、平成28年8月7日(日)、海上保安庁より巡視船「きい」の派遣を受け、午前と午後の各1回ずつ、公募による市民約300名が、体験航海に参加されました。

海上保安庁の業務多忙により、平成24年を最後に行事を中止しておりましたが、今回は4年ぶりに実施することができました。

船が出港すると、参加者は巡視船での航海という貴重な体験に興味津々で、船内を見学したり、記念撮影をしたり、保安官の説明に聞き入ったりしていました。子供達は、保安官管理の下、船内設備に触れたり、船内を探検したりして、興奮して目を輝かせていました。空港島付近では、空港を離着陸したり、船の真上を低空飛行する飛行機を海上から間近に見ることができ、普段では味わえない迫力です。

また、「きい」を警護する巡視艇「あやめ」が、サイレンを鳴らしながら「きい」の後方から前方へ



「きい」から見るあやめ



「きい」と「あやめ」

全力疾走するさまは、日本の海が守られていることを実感させてくれました。

最後に、海上保安庁をはじめ、大阪府港湾局等の関係者の皆様に、多大なるご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

後援：近畿運輸局・大阪府港湾協会・大阪府・(公社)近畿海事広報協会・(財)大阪港湾福利厚生協会・貝塚市

ビジネス英語講座開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、平成28年6月21日(火)及び28日(火)の2日間にわたり、ビジネス英語講座を開催しました。

初日の「ビジネス英会話」では、異文化理解をはじめ名刺交換や挨拶の仕方、適切な話題でのスモールトークや、また会話の続け方、海外からの顧客の迎え方などをロールプレイで習得してもらいました。

続いて2日目の「英語でセールストーク・プレゼンテーション」では、自社製品のアピールをするためのセールストークや、本格的なプレゼンテーションを練習し、知っている役立つ表現とともに、効果的なビジネストークの方法を学んでいただきました。

セミナー参加者からは、「実際に役立つフレーズが学べて良かった」、「英語のコミュニケーションで気を付けるところがわかりやすく学べた」などのご感想をいただきました。

◇講師：株式会社イー・グローブ 代表取締役社長 島村 東世子 氏

◇会場：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 きららホール

◇開催時間：10:00～16:00



ビジネス英会話	平成28年6月21日(火)	受講者：29名
英語でセールストーク・プレゼンテーション	平成28年6月28日(火)	受講者：23名

大阪府営港湾新人研修会開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

府営港湾を利用されている企業や各種団体の新入職員や他地域から転入して来られた方々を対象に、大阪府営港湾新人研修会を開催しました。

研修会では、府営港湾について理解を深めていただき、日常の業務に役立てていただくことを目的として、大阪府港湾局の職員が府営港湾の現況や危機管理体制、災害対策の取り組みや災害発生時の対応について説明しました。また今回、堺泉北港の船上視察も行い、堺泉北港についての理解を深めていただきました。

参加された方からは、「防災対策の説明を聞いて良かった」、「海上から陸地を見ることで、様々な施設があることがわかり勉強になった」などのご意見をいただきました。今後も充実した研修会を開催して参ります。

◇実施日時：平成28年7月20日(水) 10:00～12:00

◇場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル2F きららホール

◇参加者：34名

◇主催：堺泉北港港湾振興連絡協議会(大阪府、堺市、高石市、泉大津市)
阪南港港湾振興連絡協議会(大阪府、岸和田市、貝塚市、忠岡町)

◇内容：「港湾局事業の概要」

大阪府港湾局計画調整課事業グループ 主査 津田 章
「港湾の危機管理体制」

大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ 主事 柳瀬 翼
「港湾・海岸部の防災対策」

大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ 主査 片岡 健児
「堺泉北港船上視察」

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ 主査 東野 亨太



INFORMATION

平成28年度理事会・通常総会

平成28年7月13日(水)ホテル・アゴーラ リージェンシー堺において大阪府港湾協会 第67回理事会及び総会を下記のとおり開催いたしました。

- 1 開会挨拶 金盛 弥 会長
- 2 来賓祝辞 近畿地方整備局 副局長 田所 篤博 様
近畿運輸局長
代理：近畿運輸局 海事振興部長 吉田 憲史 様
堺税関支署長 岸田 良樹 様
大阪府港湾局長 辰谷 義明 様
- 3 来賓紹介・祝電披露
- 4 議 事 【議長：山九株式会社 泉北支店長 山部 雅春 様】
第1号議案：平成27年度事業報告並びに収支決算報告について
第2号議案：平成28年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
第3号議案：役員の変更について
その他：報告事項
以上、第1号から第3号議案について各々審議を行い、原案どおり可決承認されました。
- 5 記念講演 「世界経済と日本のゆくえ～問われる日本の真価～」 国際ジャーナリスト 蟹瀬 誠一 氏



大阪府港湾局長感謝状贈呈式

「海岸及び港湾の愛護」等に功績のあった方々に対して、辰谷港湾局長から感謝状の贈呈が行われました。

また、感謝状を受けられた方々に、金盛大阪府港湾協会会長より記念品として、楯が贈られました。

と き：平成28年7月13日

ところ：ホテル・アゴーラリージェンシー堺 3階「利休の間2」

主 催：大阪府港湾局



【大阪府知事感謝状】

○貝塚スカウトクラブ 様

平成17年にアドブトシーサイド団体に認定され、アドブトシーサイド二色として、平成18年度より貝塚二色の海浜地の一定区間における清掃を実施し、毎年6月に開催される「ゴミをなくそう。水をきれいに!」クリーンキャンペーンの大阪府海岸美化運動にも参加され、海岸の環境美化及び海岸愛護思想の啓蒙普及に積極的に貢献していただいております。

○住友ゴム工業株式会社 様

平成20年度より、堺第7-3区共生の森において毎年開催される植樹イベントや草刈りイベントに参加するなど、継続的な緑化活動を行っていただいております。また、平成21年度には大阪府と協定を締結し、個別区画一万平方メートルにおける森づくり活動に主体的に取り組んでいただくなど、良好な港湾の形成に寄与していただいております。

【大阪府港湾局長感謝状】

○松田 和男 様

平成22年度から27年度まで、堺泉北港及び阪南港及びその周辺における海上輸送船舶の安全運航や安全確保を目的とする堺泉北船舶安全協議会の会長として、関係官庁及び団体、企業と積極的に意見交換・連携を行うとともに、また協議会会員の意識啓発に努められ、府営港湾の安全かつ円滑な運営、並びに活性化に大いに貢献していただいております。

○堺大手会 様

平成25年度より、堺第7-3区共生の森において、毎年開催される植樹イベントや草刈りイベントに参加するなど、継続的な緑化活動を行っていただいております。イベントには毎回多数の会員が参加し、大阪港の環境改善に資する森づくりを直接に支援しており、良好な港湾の形成に貢献していただいております。

平成28年度港湾視察～四日市港・名古屋港～

港湾視察事業は、会員の皆様が他港湾の取り組みや港湾施設の実態などを視察し、日常の業務に役立てていただくことを目的として実施しています。

今年度は平成28年9月8日(木)～9(金)に25名(事務局含む)で、三重県の四日市港と愛知県の名古屋港を視察しました。

【視察行程】

第1日目(9月8日) 四日市港 視察

①四日市港概要説明(四日市港管理組合より説明)

四日市港は羊毛や綿花の輸入港として栄え、現在では我が国有数の石油化学コンビナートを擁するエネルギー供給基地として重要な役割を担っている。平成16年7月23日に名古屋港と共に伊勢湾としてスーパー中枢港湾の指定を受け、平成17年7月4日に指定特定重要港湾の指定を受けた。その後、改正港湾法により、国際拠点港湾と位置づけされている。

視察では四日市港管理組合の概要、港勢、集荷対策について、港湾振興対策について、展望展示室「うみてらす14」の活用について説明をうけた。

②展望展示室「うみてらす14」視察

平成11年8月5日にオープンし、年間約3万6千人の入場者がある。「教育施設」「憩い・集いの施設」「情報発信施設」として活用されている。視察ではシアター上映、展望展示室からの施設説明をうけた。



四日市港概要説明



展望展示室「うみてらす14」



展望展示室「うみてらす14」

第2日目(9月9日) 名古屋港 視察

①名古屋港概要(名古屋港管理組合より港務艇「ぼーとおぶなごや2」による船上での説明および視察)

名古屋港は明治40年に開港し、4市1村(名古屋市・東海市・知多市・弥富市・飛鳥村)にわたる広大な陸域(4,216万㎡)と水域(8,184万㎡)を有している。

物流、生産、防災、交流、交通の機能が備わった総合港湾として発展し、世界約170の国・地域と結ばれ、平成27年の総取扱貨物量は1億9,798万トンと14年連続、貿易黒字額は6兆729億円と18年連続日本一を記録した。

視察では、飛鳥ふ頭や鍋田ふ頭といった大規模なコンテナターミナルをはじめとした広大な港湾施設を船上から見学した。



名古屋港船上視察



名古屋港船上視察

②飛島コンテナ埠頭株式会社 視察

飛島コンテナ埠頭株式会社概要・施設説明

飛島ふ頭南側コンテナターミナルは「船社・港運・陸運」10社の共同出資により設立された飛島コンテナ埠頭株式会社によって運営されており、日本初となるAVG(自動搬送台車)や世界初の自動化RTG(ラバータイヤ式ガントリークレーン)を導入した先進的なコンテナターミナル。

視察当日はパワーポイントによる概要説明を受けた後、テラスよりターミナルを視察、その後遠隔操作室を見学した。



飛島ふ頭南側コンテナターミナル視察



AVG(自動搬送台車)視察



RTG(ラバータイヤ式ガントリークレーン)視察

運営委員会

<平成28年度 第2回>

日時：平成28年10月7日(金) 午前10時～

場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事：(1) 平成28年度在阪国家機関等に対する要望について

(2) その他

セミナー開催のご案内

～ 港湾人材育成セミナー参加者募集 ～

講義内容	『実践貿易実務』 貿易実務の専門用語から体系的な輸出入の流れ、貿易取引・国際物流に固有の業務について理解し、貿易・国際物流慣行に対応した実務能力を習得する。また、基本的な貿易書類の読み取りと作成について理解する。
対象者	港湾関連企業または製造業の貿易実務・国際物流業務に従事して、1～2年程度の方、今後従事する予定の方。
日時	平成28年11月24日(木)9:30～16:30 平成28年11月25日(金)9:30～16:30
会場	堺泉北港ポートサービスセンタービル(きららセンタービル)2階 201・202会議室
参加費	無料
定員	30名
申込締め切り	11月15日(火)
申込先	大阪府港湾協会事務局 TEL 0725-21-7203 FAX 0725-21-7259 E-mail o-kyoukai@circus.ocn.ne.jp 大阪府営港湾振興webサイト http://www.osakaprefports.jp/ (申込書は大阪府営港湾振興webサイトでダウンロードできます)

会員名簿

(株)アイ・エー・エー	関西木材(株)	(株)大都	(株)不動テトラ 大阪支店
朝日海運(株)	岸和田港湾荷役(株)	(株)大日警 大阪営業所	平和オート(株)
(株)アテックス	岸和田市	大和運輸(株)	(株)ベスト・プロパティ
イースタン・カーライナー(株) 泉北営業所	岸和田商工会議所	高石ケミカル(株)	豊国石油(株)
泉大津港湾振興会	岸和田港振興協会	高石港湾振興会	POSCO-JWPC(株)
泉大津市	共立梱包(株)	高石市	(株)北海鉄工所
泉大津商工会議所	近畿港運(株)	高石商工会議所	北港運輸(株) 南大阪支店 泉南センター
泉大津埠頭(株)	(株)栗本鐵工所 堺工場	(株)武丸海運	ホテル・アゴーラ リージェンシー堺
泉大津マリン(株)	KHネオケム(株)堺物流センター	田尻町	(株)ホテルきらりリゾート関空
泉佐野市	ケイヒン海運(株)	忠岡町	(株)眞壁組
泉佐野商工会議所	原子燃料工業(株) 熊取事業所	(株)辰巳商会	間川運輸(株)
和泉石灰建材(株)	(株)合通	田中土建(株) 大阪南合材センター	(株)松菱
一心港運(株)	鴻池運輸(株)	チヨダウーテ(株)	丸一鋼管(株) 堺工場
岩谷液化ガスターミナル(株)	コスモ石油(株) 堺製油所	(株)土田組	丸全昭和運輸(株) 関西支店
岩出建設(株)	コーナン商事(株)	DIC(株) 堺工場	丸紅エネックス(株) 堺ターミナル
宇部興産(株) 堺工場	(株)サウスポイント	(株)Dear Laura	岬町
(株)エヌティーシー	堺LNG(株)	東亜建設工業(株) 大阪支店	三井化学(株) 大阪工場
大阪運輸(株)	堺港湾振興会	東西海運(株)	三井金属鉱業(株) パーライト事業部 大阪工場
大阪運輸倉庫(株)	堺市	東燃ゼネラル石油(株) 堺工場	港通船運輸(株)
大阪ガス(株) 泉北製造所	堺商工会議所	東洋建設(株) 大阪本店	南大阪埠頭(株)
大阪機船(株) 南海支店	堺泉北港湾砂利石材協同組合	(株)東洋信号通信社	(株)ヤマモト鉄工所
一般財団法人大阪港湾福利厚生協会	堺泉北船舶安全協議会	内海曳船(株) 堺出張所	(株)やまと
大阪国際石油精製(株) 大阪製油所	堺泉北埠頭(株)	内外輸送(株) 大阪支店	郵船港運(株)
大阪船主会	(株)堺ポートサービス	中谷運輸(株)	(株)横河ブリッジ
(株)大阪チタニウムテクノロジーズ 岸和田製造所	栄運輸工業(株)	(株)ナガオカ	(株)吉田組 大阪支店
大阪府	阪口倉庫(株)	西日本花き(株)	ライオン(株) 大阪工場
大阪府漁業協同組合連合会	阪本薬品工業(株) 泉北工場	(株)西村運輸倉庫	
一般社団法人大阪府清港会	櫻井工業(株) 製材所	(株)日新 大阪支店	
大阪府タグ事業協同組合	(株)さくらコーポレーション 大阪支店	日新製綱(株) 堺製造所	
公益財団法人大阪府都市整備推進センター	山九(株) 泉北支店	日鐵住金建材(株) 大阪製造所	《特別会員》
一般財団法人大阪府マリナー協会	産業振興(株) 中部関西スクラップセンター	日鉄住金物流(株) 関西支店	牧野 文雄
大阪府ヨットセーリング連盟	三興倉庫(株)	日東タグ(株) 阪神本部	金盛 弥
一般社団法人大阪木材コンビナート協会	三洋海事(株)	日東物流(株) 大阪支店	近畿地方整備局長
大阪湾広域臨海環境整備センター	サンワールド(株)	日本栄船(株)	近畿運輸局長
大豊運輸倉庫(株)	汐見埠頭協議会	日本海事興業(株) 神戸・大阪営業所	大阪海上保安監部長
(株)オーナミ 関西事業部	新関西国際空港(株)	一般社団法人日本貨物検査協会 堺泉北現業課	大阪税関長
奥田数(株)	新関西製鐵(株)	日本酢ビ・ポノール(株)	
奥本製粉(株)	伸共運輸(株)	日本スチール(株)	平成28年10月
貝塚港湾振興会	新日鐵住金(株) 和歌山製鐵所〔堺地区〕	日本通運(株) 堺支店	特別会員 2名 4団体
貝塚市	新洋海運(株)	日本トランスシティ(株) 大阪支店	通常会員 182団体
貝塚商工会議所	(株)スバルロジスティクス 関西納整センター	船用商事(株)	
覚野石油(株)	(株)住友倉庫	畑野工業(株)	
梶野産業(株)	センコー(株) 南大阪支店	八興運輸(株)	
金澤運輸(株)	泉州トラック事業協同組合	(株)PALTAC	
要薬品(株)	セントラル硝子(株) 松阪工場 堺製造所	阪九フェリー(株) 泉大津支店	
兼杉興業(株)	泉南市	阪南港運(株)	
(株)上組 大阪支店 堺出張所	一般社団法人全日検 大阪支部	阪南市	
(株)カワサキ	泉北港港運協議会	阪南倉庫(株)	
河田石材(株)	大一機工(株)	阪和流通センター大阪(株)	
関西エアポート(株)	第一警備保障(株)	日立造船(株)堺工場	
関西港湾サービス(株)	(株)大運	広道商店	
関西電力(株) 火力事業本部	大王海運(株)	藤原運輸(株)	



第38回海の写真コンクール 特選 大阪府知事賞
【海を見守る：吉田 徹】

大阪府港湾協会 大阪府港湾振興webサイト
FRIEND & SHIP <http://www.osakaprefports.jp/>

〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ内
TEL.0725-21-7203

印刷発行／平成28年10月